

すすめよう！男女共同参画

問合先 役場企画課企画調整係（内線213）

◆シールアンケート調査の結果について

6月21日(火)から7月10日(日)まで、図書館と帯広大谷短期大学附属図書館で実施した「男女共同参画図書展」で男女共同参画社会についてのシールアンケート調査を行いました。シールアンケートとは、設問の該当項目にシールを貼って投票するアンケートのことです。

主な結果は次のとおりです。なお、結果の詳細は、町ホームページに掲載しています。

▷男女共同参画に関係する「ことば」の認知について

男女共同参画に関係することばの認知度は、表1のとおりです。セクハラとDVは過去5年間、常に上位にあり、ジェンダーとSDGs（持続可能な開発目標）の認知度が高まっています。SDGsのゴール5は「ジェンダー平等を実現しよう」です。なお、SOGI（ソジ）とは、セクシュアルオリエンテーション（SO：性的指向）と、ジェンダーアイデンティティ（GI：性自認）を合わせたことばで、認知度は低いですが、性の多様性を考える際に大切になる用語です。

表1 男女共同参画に関係する「ことば」の認知度

| ことば | 令和4年度 | | 令和2年度 | | 平成30年度 | |
|--------------|-------|-----|-------|-----|--------|-----|
| | 順位 | 投票数 | 順位 | 投票数 | 順位 | 投票数 |
| セクハラ | 1 | 40 | 3 | 33 | 1 | 27 |
| DV | 2 | 39 | 1 | 34 | 2 | 26 |
| ジェンダー | 2 | 39 | 4 | 30 | 5 | 11 |
| 働き方改革 | 2 | 39 | 1 | 34 | - | - |
| SDGs | 5 | 38 | 8 | 17 | - | - |
| 男女共同参画社会 | 6 | 35 | 4 | 30 | 4 | 13 |
| LGBT | 7 | 32 | 6 | 27 | 7 | 10 |
| ワーク・ライフ・バランス | 8 | 29 | 7 | 24 | 5 | 11 |
| パートナーシップ制度 | 9 | 27 | - | - | - | - |
| 女性活躍推進(法) | 10 | 19 | 9 | 12 | - | - |
| SOGI | 11 | 4 | 10 | 6 | 8 | 0 |

▷ジェンダー平等について

表2はジェンダー（社会的・文化的につくられる性別）平等に関係する設問です。各設問でジェンダー平等に肯定的な回答は、Q1～Q3は「そう思わない」、Q4は「そう思う」です。4つの設問においてジェンダー平等に肯定的な考え方をしている人の割合は、令和4年度では過去4年間の平均よりやや低いですが、全て6割ほどです。

表2 ジェンダー平等に関する認識の変化

| 設問 | そう思う | そう思わない | どちらでもない |
|--|-------|--------|---------|
| Q1 「男性」は「仕事をする」「女性」は「家庭を守る」べきだ | 4.1% | 59.2% | 36.7% |
| | 6.4% | 58.6% | 35.0% |
| Q2 「男なのに」「女なのに」「男の子だから」「女の子だから」という言葉をよく使う | 15.7% | 56.9% | 27.4% |
| | 15.9% | 57.1% | 27.0% |
| Q3 「男性」は「女性」を、「女性」は「男性」を好きになるのが当たり前だ | 27.0% | 58.1% | 14.9% |
| | 20.7% | 60.2% | 19.1% |
| Q4 選択的夫婦別姓(氏)を認めるべきだ | 58.3% | 18.8% | 22.9% |
| | 61.1% | 8.3% | 30.6% |

※各設問の上段は、令和4年度の結果。下段は、平成30年度～令和3年度の結果の平均（Q4は、令和3年度の結果）

※各設問の投票数は、[Q1] 49、[Q2] 51、[Q3] 74、[Q4] 48